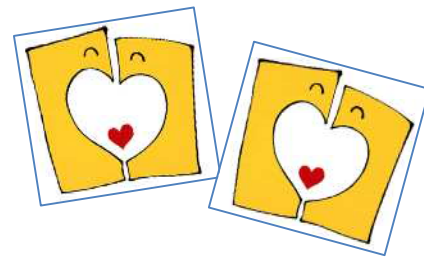


道徳通信

中島中学校 2学年道徳通信 No.1 R7.4.21



2年生の最初の道徳では、「傾聴三原則」と「オープンクエスチョン」について学びました。最初に吉本先生と三浦先生が手本を見せ、その後クラス全員が実際に「傾聴三原則」と「オープンクエスチョン」で会話をしました。どのグループも会話が盛り上がっている様子が見られました。



傾聴三原則

- ポイント① 笑顔で聴くことから始める
- ポイント② 相づち、頷き、称賛を意識する
- ポイント③ 相手の発言をオウム返しで繰り返す

オープンクエスチョン

- ポイント① 切り返しや問い返しを意識する
- ポイント② 話題をさらに広げる



- 「もっと詳しく教えてください」
- 「それはどうしてですか」
- 「例えばどのようなことですか」
- 「それはどのような意味ですか」
- 「わけを教えてください」
- 「どうしてそう思ったのですか」
- 「逆に〇〇はどうですか」
- 「他にはどうですか」

- 「うん、うん」
- 「なるほど」
- 「そうだよね」
- 「へえ～」
- 「ありがとう」
- 「そうか、・・・だね」

【授業の感想】

- ・友達や先生と話すときに、うなずいたり、返したりして、コミュニケーションが増えると思いました。相手の話で、わけやどのようなことが聞いたりして、オウム返しが多くなると思いました。
- ・笑顔でできことができ、「はい」「へえ～」などのあいづちを意識して行うことができました。この「傾聴三原則」を行っていると自分も相手もモヤモヤせずに会話をすることができました。
- ・ぎこちなく話さず普通に接することが大切で、相手が話した物について深ぼりしていくと上手く話が続くことがわかりました。
- ・いろんな質問をしたり、笑顔で会話したりできた。リアクションやあいづちなどを意識してできた。楽しかった。話を広げるのがむずかしかった。
- ・ペアの話を聴いて共感したり、オウム返しをしたりすることができました。話している役をするときはペアが相づちをしてくれて話しやすかったです。このことを活かして友達と話すときは話しやすいように楽しんで話したいです。

ご家庭でも「傾聴三原則」や「オープンクエスチョン」について話し合ってみてください。